

2024年3月期 第2四半期 決算説明会

CREATIVE CONNECTIVITY

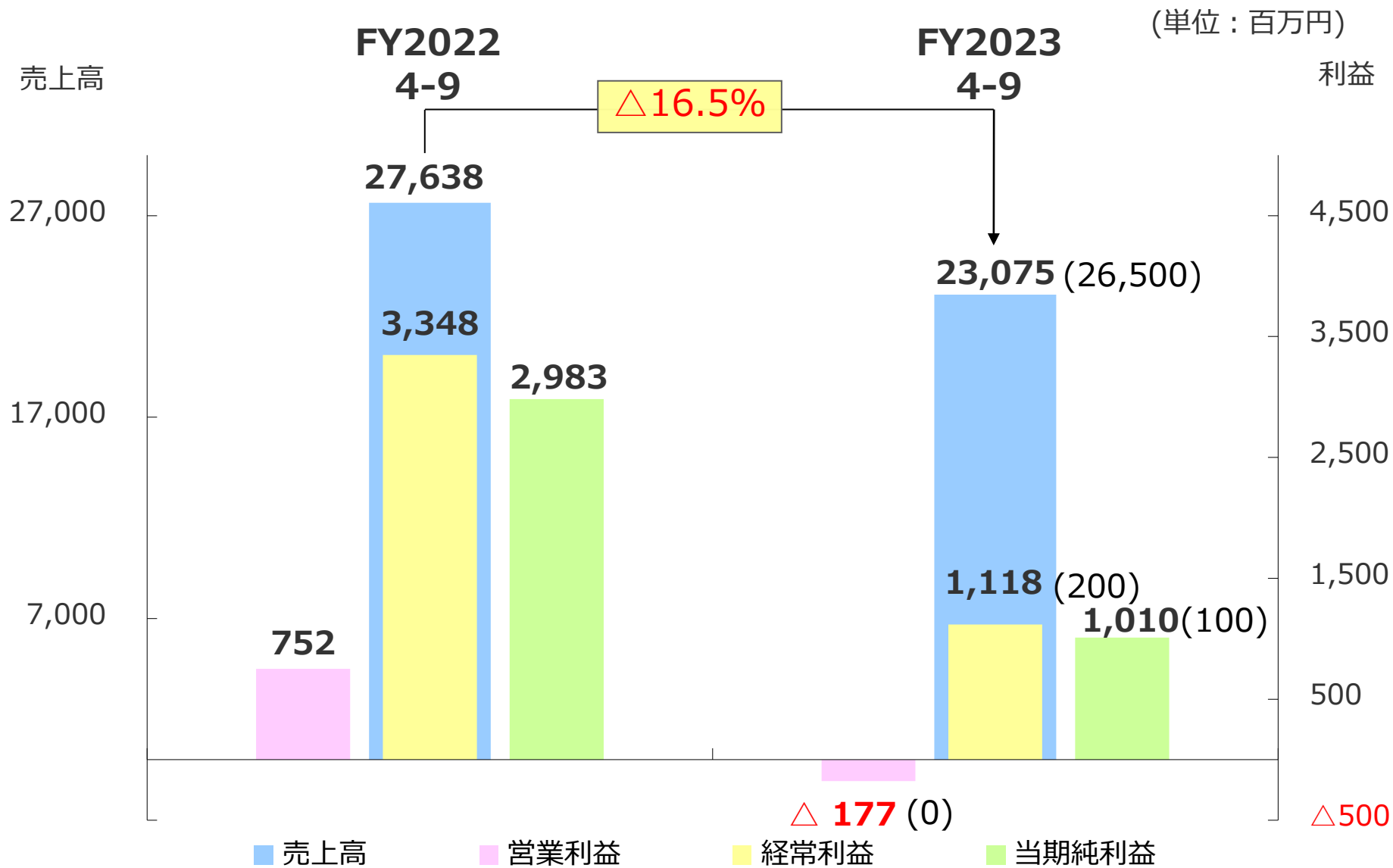
—Challenge, Creativity, Solutions

SMK株式会社 (6798)

2023年11月9日

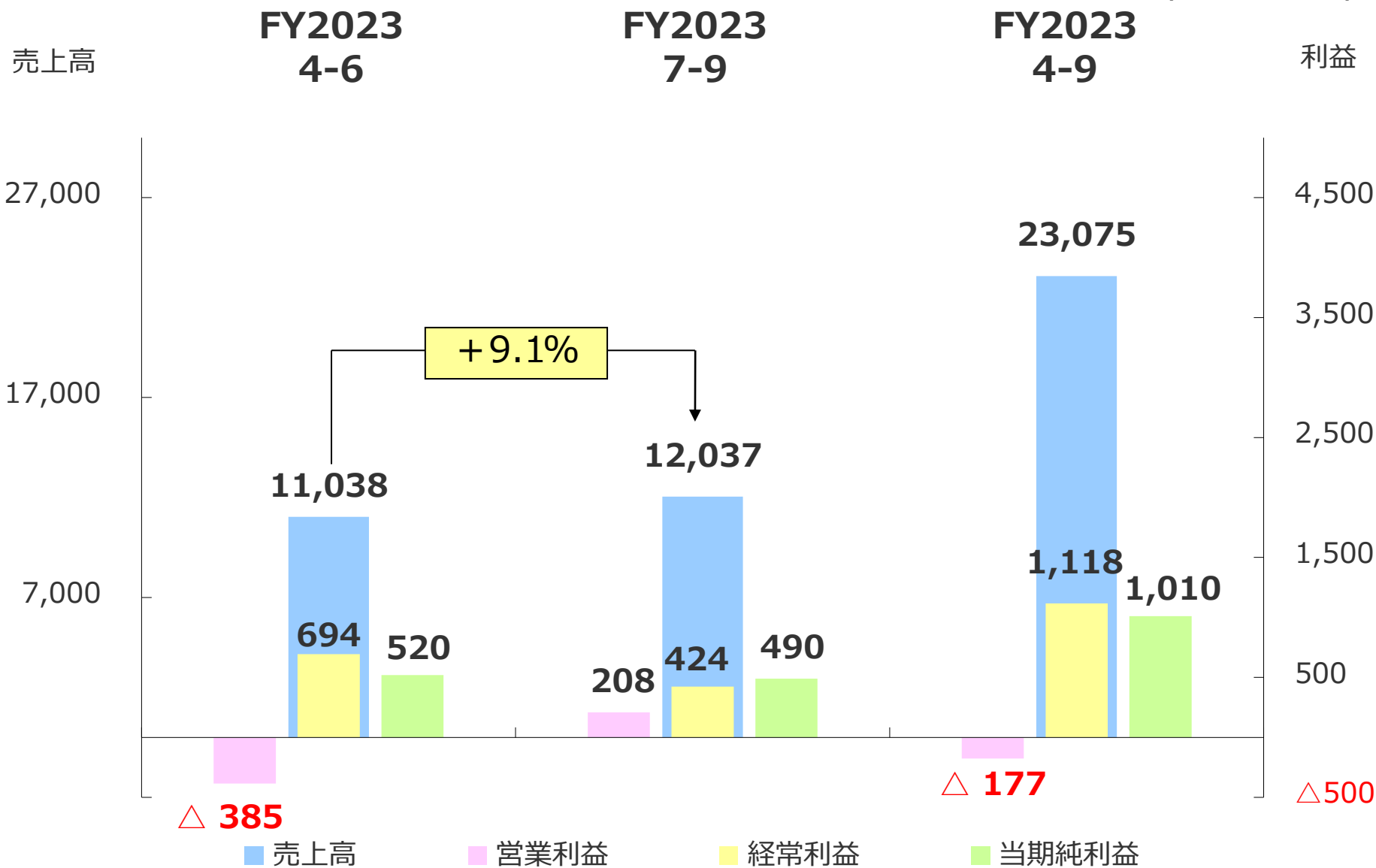
FY2023 2Q決算の概況

常務執行役員 大垣 幸平



()内数値は2023年4月期初予想値

(単位：百万円)



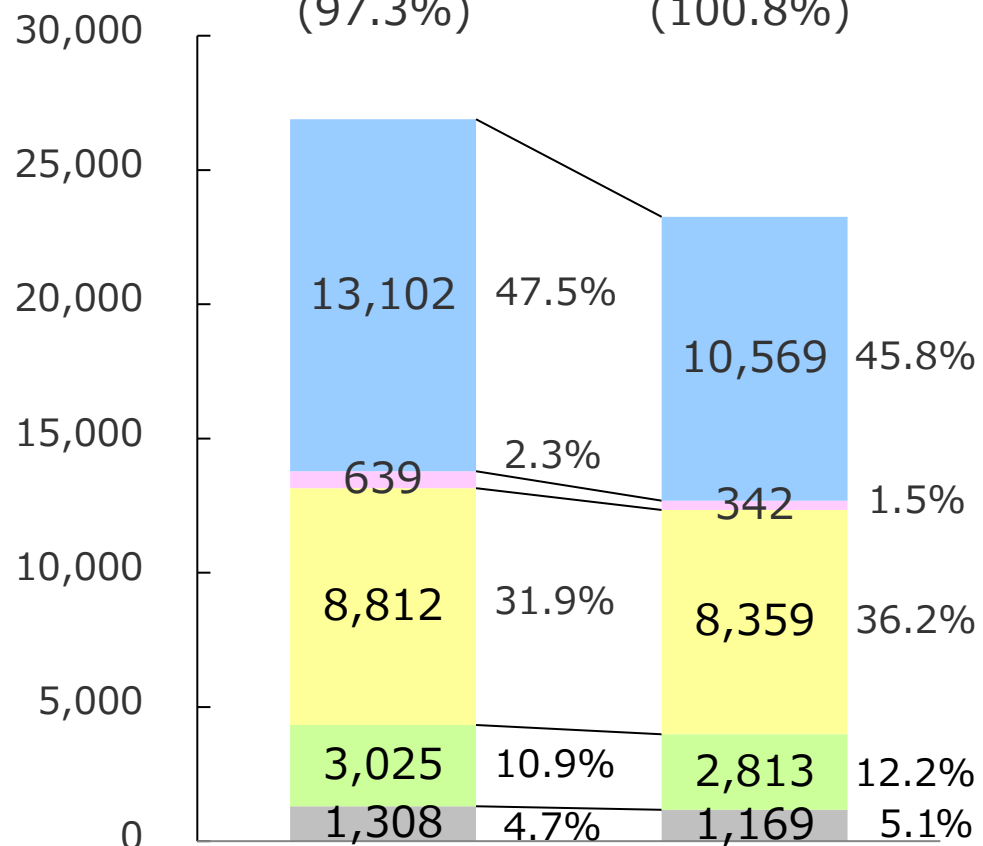
- 連結業績予想（通期）

（ 上段：売上高比率
下段：FY2022からの増減率 ）

公表日	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023/4/28	55,000	100.0 0.3	1,100	2.0 △2.5	1,600	2.9 △36.1	1,100	2.0 △17.6
2023/7/26	51,000	100.0 △7.0	700	1.4 △38.0	1,100	2.2 △56.1	800	1.6 △40.1
2023/10/25 (今回)	50,000	100.0 △8.8	100	0.2 △91.1	1,100	2.2 △56.1	800	1.6 △40.1

(単位：百万円)

FY2022 4-9 26,886 (97.3%)
 FY2023 4-9 23,252 (100.8%) ():売上比



- 材料費
- 外注加工費
- 労務費
- 経費
- 減価償却費

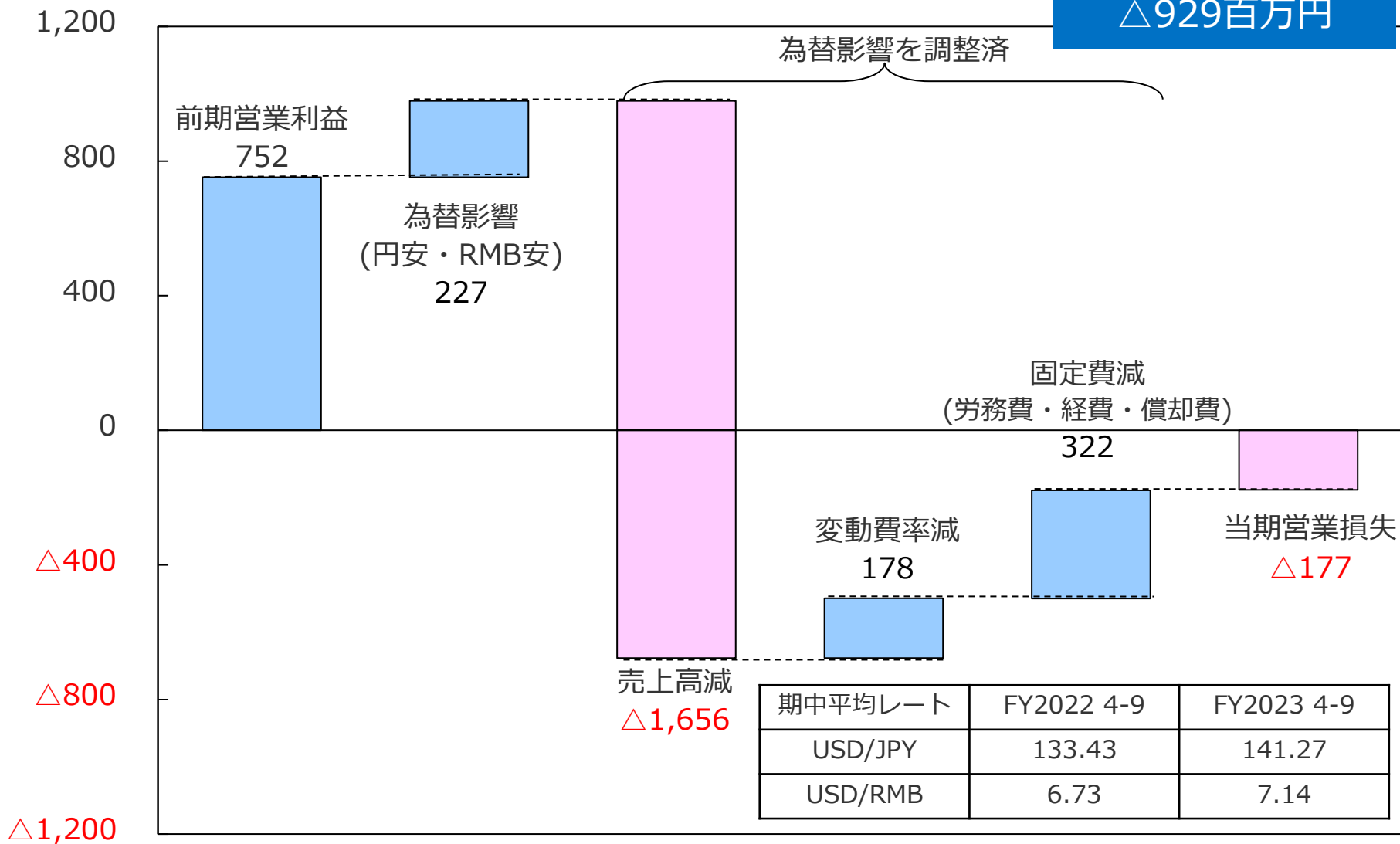
- 材料費・外注加工費率 2.5%改善
49.8% → 47.3%
- 労務費・経費率 5.6%増加
42.8% → 48.4%

営業利益 752 (2.7%)
 △177 (△0.8%)

連結営業利益増減要因分析
[FY2022 4-9 対 FY2023 4-9]

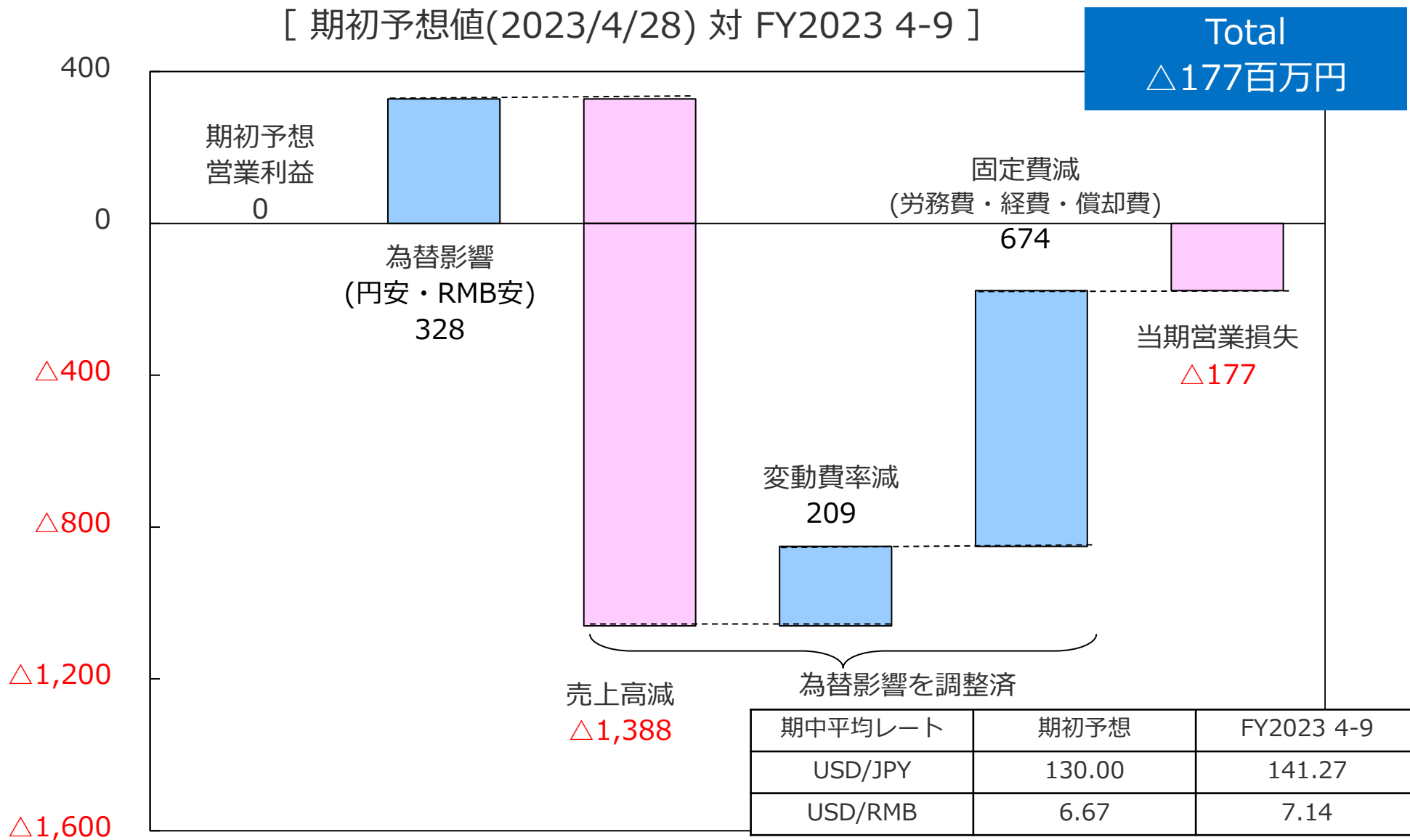
(単位：百万円)

Total
△929百万円

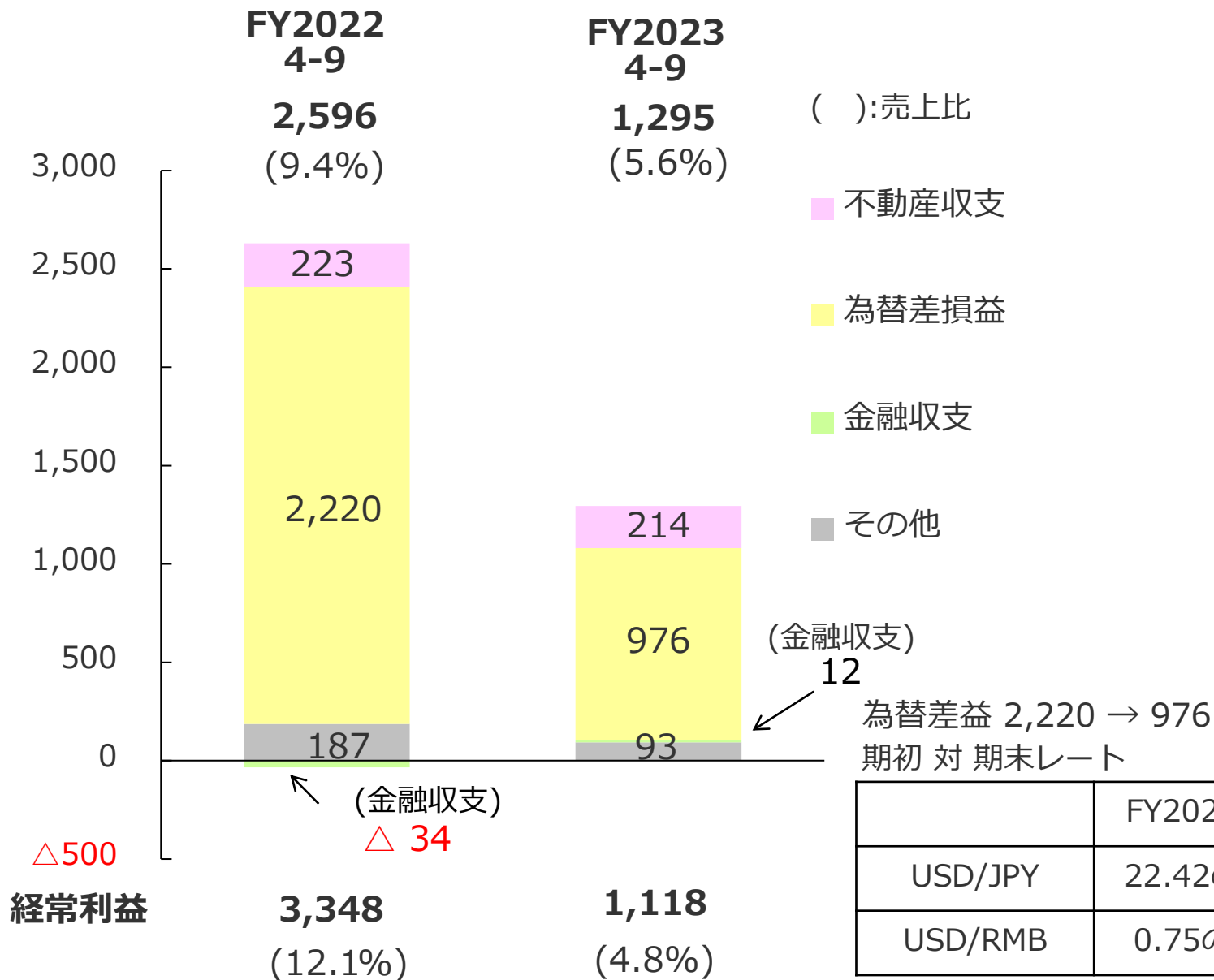


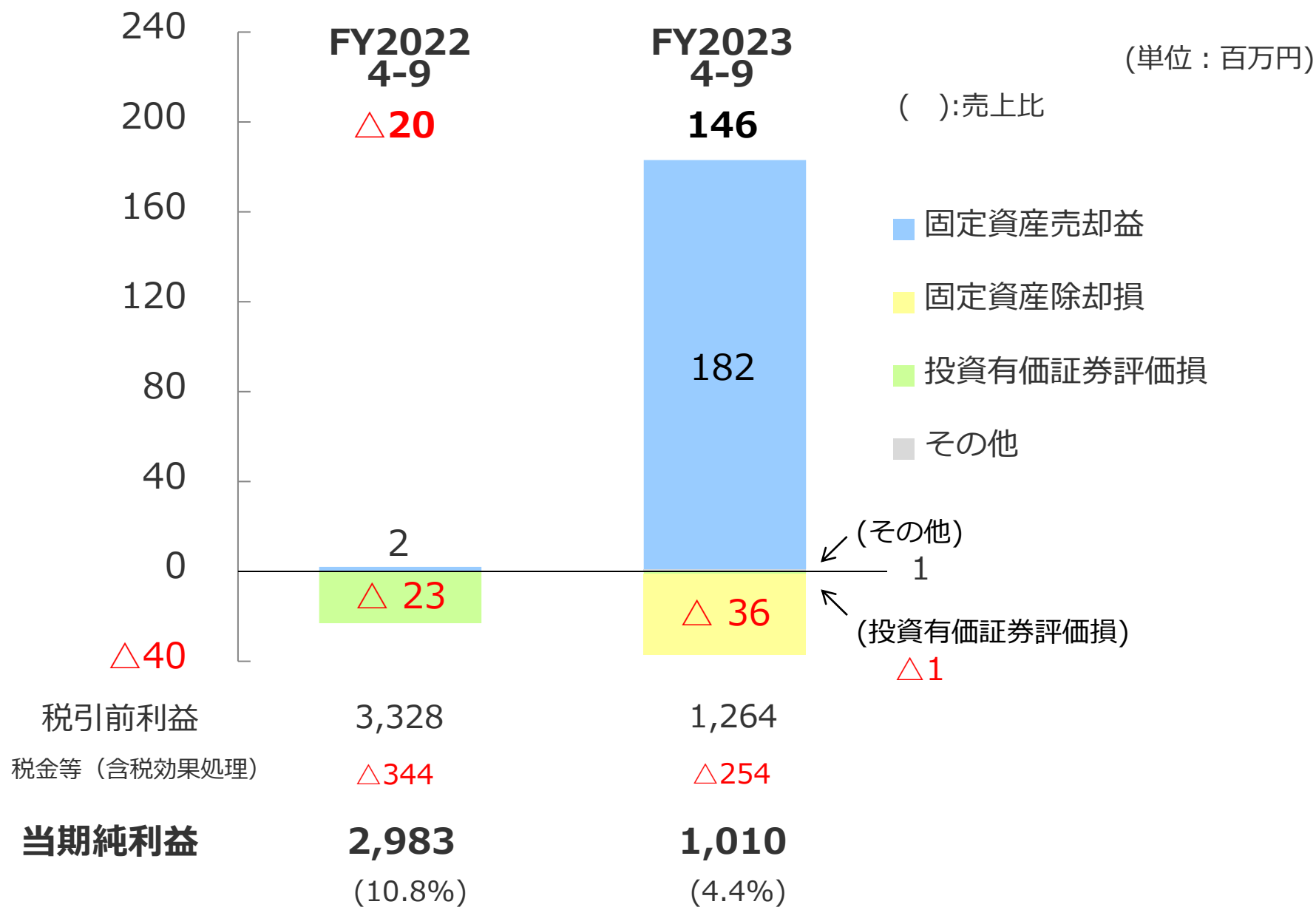
連結営業利益増減要因分析
[期初予想値(2023/4/28) 対 FY2023 4-9]

(単位：百万円)



(単位：百万円)





FY2023 4-9

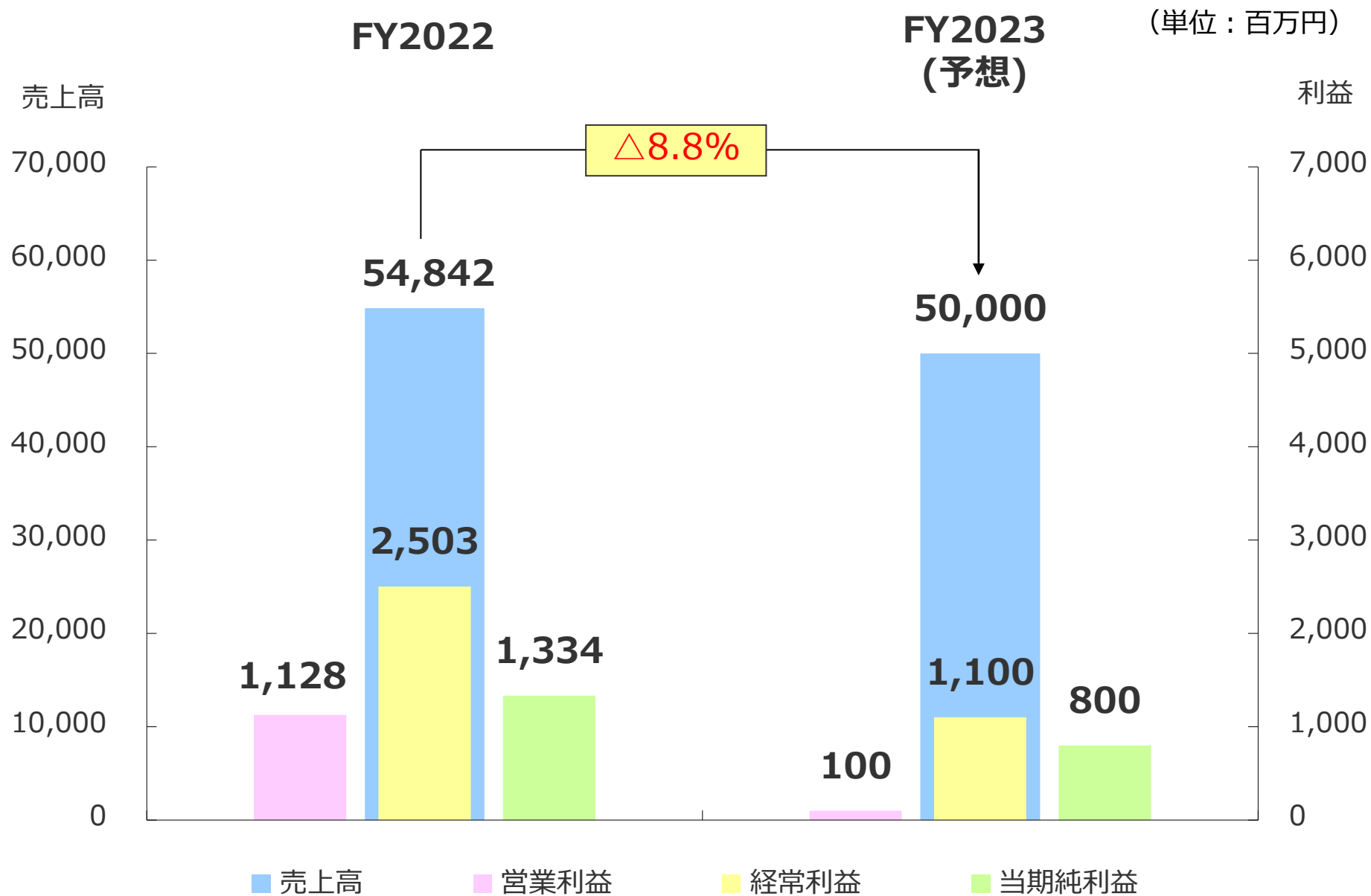
(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	CS事業部	SCI事業部	開発センター	計		
売上高	10,349	12,512	205	23,067	7	23,075
セグメント利益 又は損失(△) (営業損失)	526	△608	△91	△173	△3	△177

FY2022 4-9

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	CS事業部	SCI事業部	開発センター	計		
売上高	10,786	16,694	155	27,636	2	27,638
セグメント利益 又は損失(△) (営業利益)	644	203	△96	752	0	752

(注) その他部品事業



(単位：百万円)

	2023/3 (A)	2023/9 (B)	増減 (B - A)
資産	56,365	59,140	2,775
現預金	8,969	9,931	961
受取手形及び売掛金	13,176	13,311	134
棚卸資産	10,073	10,990	917
固定資産	23,113	23,812	699
負債	24,090	25,825	1,735
買掛金及び未払金	6,652	6,927	274
有利子負債	12,817	13,830	1,012
純資産	32,274	33,314	1,040
資本金	7,996	7,996	-
自己資本比率	57.3%	56.3%	△1.0%

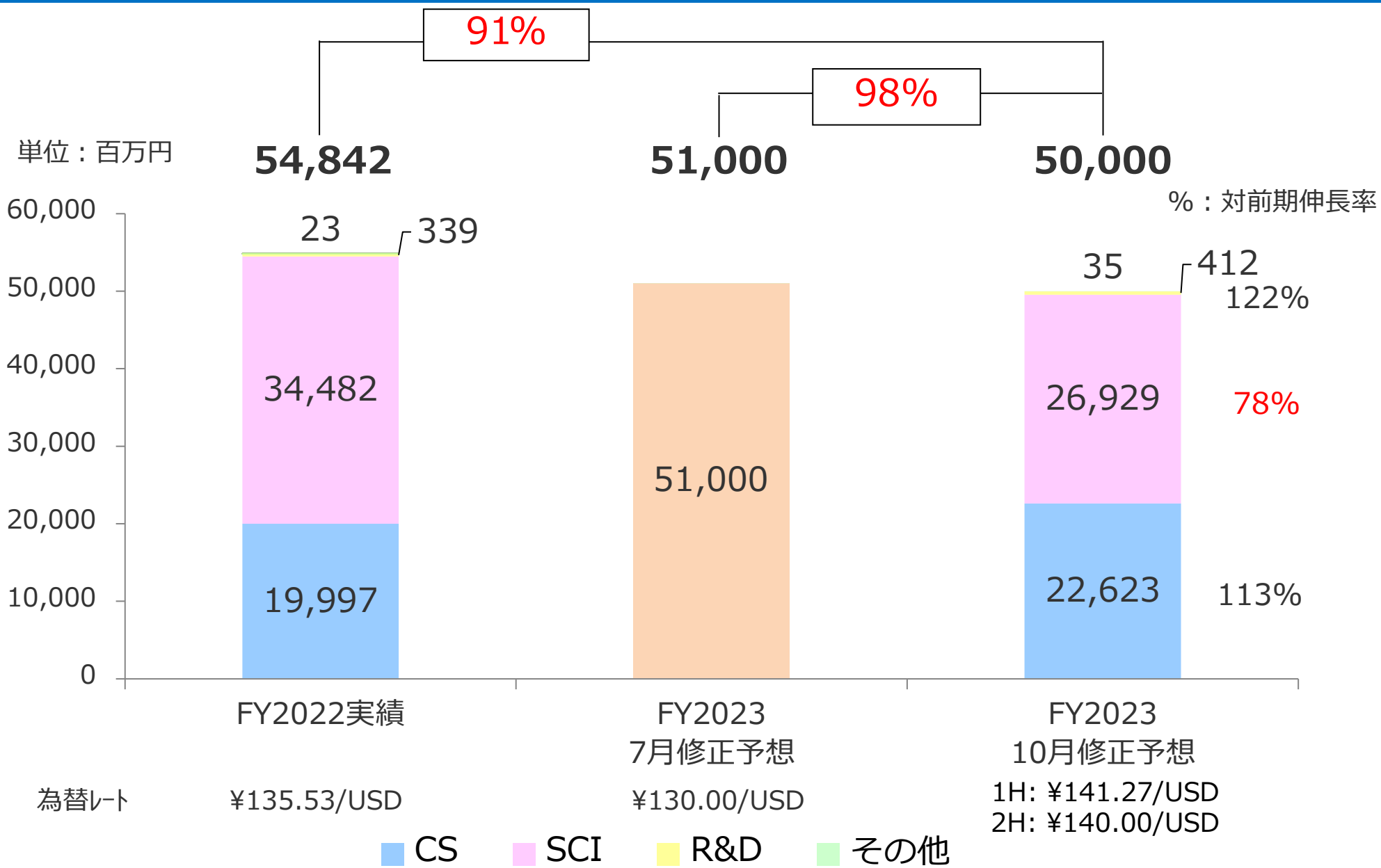
(単位：百万円)

	FY2022 4-9	FY2023 4-9
営業キャッシュフロー	1,816	2,062
運転資金	△1,985	75
税引前利益	3,328	1,264
減価償却費	1,393	1,254
その他	△920	△532
投資キャッシュフロー	△887	△977
フリーキャッシュフロー	929	1,084
財務キャッシュフロー	631	217
有利子負債の増減額	1,068	874
自己株式の増減額	△1	△1
配当金の支払金額	△436	△655
現金等期首残高	8,505	8,915
現金等期末残高	9,736	9,859

	第2四半期末	期 末	年 間
FY2022 (実績)	0円00銭	100円00銭	100円00銭
FY2023 (実績)	<u>50円00銭</u>	—	—
FY2023 (予想)	—	<u>50円00銭</u>	<u>100円00銭</u>

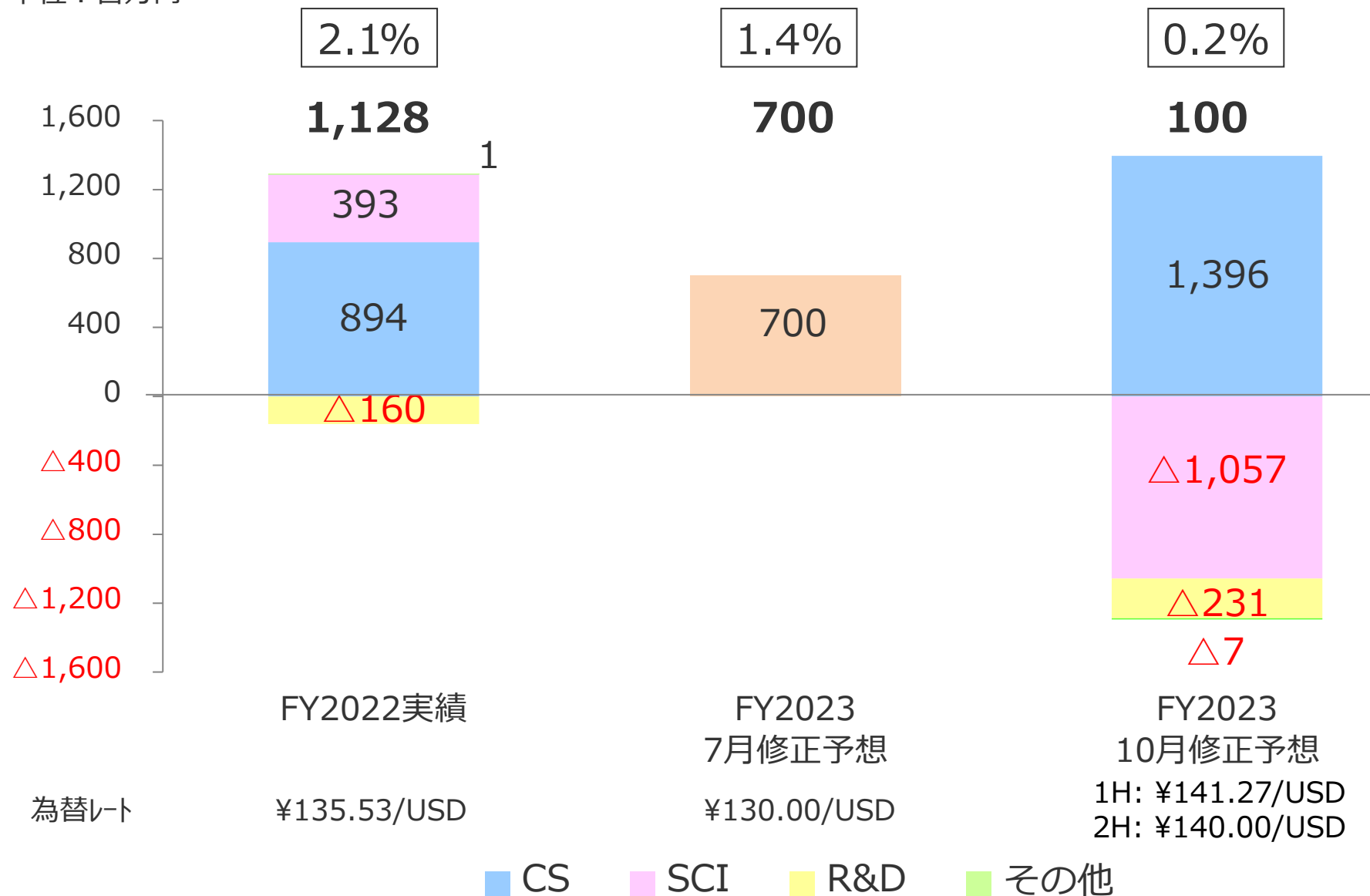
FY2023見通し

代表取締役社長 池田 靖光



単位：百万円

利益率%=利益/売上

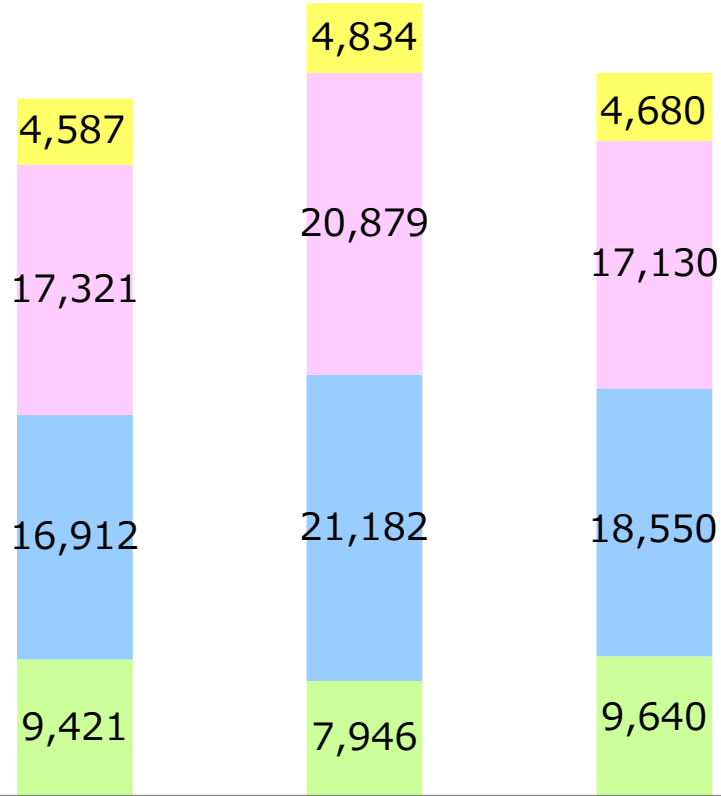


売上高：百万円

48,243

54,842

50,000



	FY2023 前期比 伸長率	FY2023増減要因 (VS FY2022)	FY2023 重点分野
産機・その他	97%	- オフィス向け複合機用 タッチセンサー + 太陽光発電用ユニット	再生可能エネルギー ヘルスケア IoT機器
車載	82%	- タッチセンサー - カメラモジュール - 操作ユニット + 電装品用コネクタ	ADAS V2X EV/PHEV TCU
家電	88%	- 住宅設備用 リモコン・ユニット - エアコン用リモコン + サニタリー用リモコン + ゲーム機用コネクタ	白物家電 住宅設備 ゲーム スマートホーム
情報通信	121%	- タブレット用コネクタ + スマホ用コネクタ + ウェアラブル用コネクタ	スマホ/タブレット 5G ウェアラブル 中華系/米系VIC

FY2021実績

FY2022実績

FY2023
10月修正予想

為替
レート ¥112.55/USD

¥135.53/USD

1H: ¥141.27/USD
2H: ¥140.00/USD

■ 情報通信 ■ 家電 ■ 車載 ■ 産機・その他

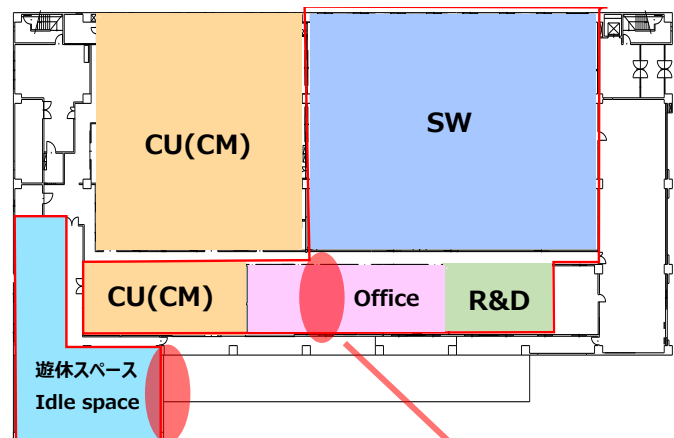
1. トランスナショナル活動強化による
売上、利益の創出
2. 持続的な成長を実現する新しい戦略の立案
3. ESG経営の推進

■ ひたち事業所（昭和電子）の増強

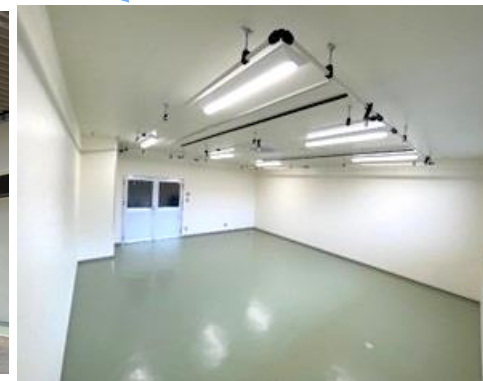
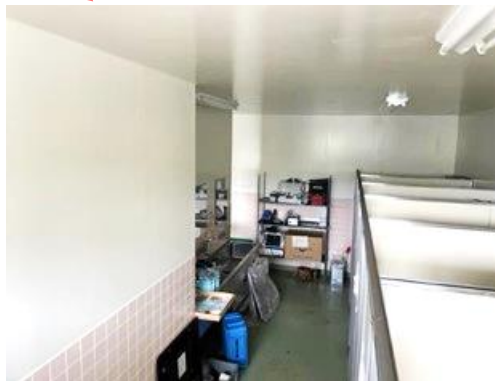
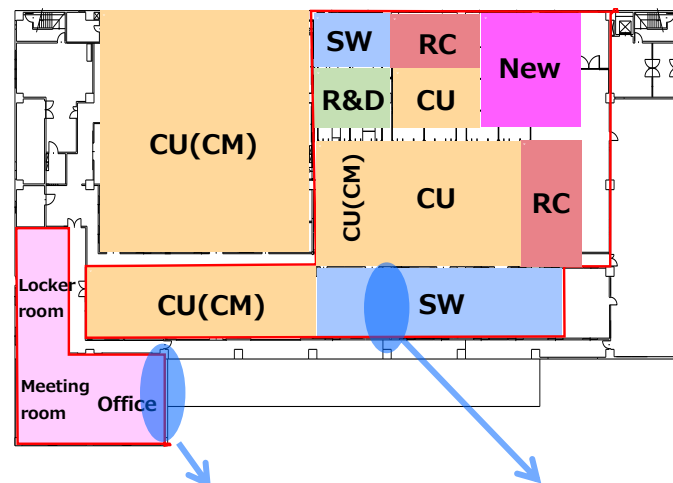
<目的>

- ✓ 新製品の生産体制確立
- ✓ 国内生産能力強化 ⇒ ひたち事業所SCI製品：生産能力200%

<Before>



<After>

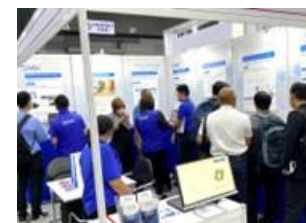


- ✓ 一般展示会への出展強化 (FY2022 13件 ⇒ FY2023 15件)
- ✓ ヘルスケア分野のNewビジネスをプレスリリース (11月9日)

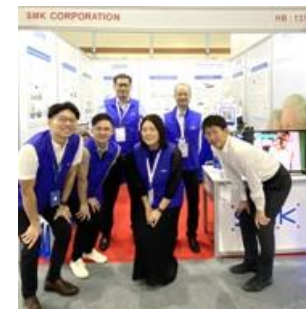
	展示会名	会期	会場
自社 1show	先行開発展2023	11/8-11/10	SMK本社別館 多目的ルーム
国内 9shows	人とくるまのテクノロジー展2023	5/24-5/26	パシフィコ横浜
	運輸安全・物流DX EXPO 2023	5/24-5/26	東京ビッグサイト
	Smart Sensing 2023	5/31-6/2	東京ビッグサイト
	次世代薬局 EXPO 2023	10/11-10/13	幕張メッセ
	出展予定：マイケウェブ展 (11月) Maas EXPO 2024 (1月) ウェアラブルEXPO 2024 (1月) スマート工場EXPO 2024 (1月) Careテクノロジー'24 (3月)		
海外 5shows	Electronica China 2023	7/11-7/13	上海、中国 
	Thailand Medical Fair	9/13-9/15	Bangkok, Thailand 
	Indonesia Hospital Expo 2023	10/18-10/21	Jakarta, Indonesia 
	3rd NAA B2B Meeting 2023	11/29-11/30	Aguascalientes, Mexico 
	CES 2024	1/9-1/12	Nevada, U.S.A. 



次世代薬局 EXPO 2023



Thailand Medical Fair



Indonesia Hospital Expo 2023

1. 統合報告書の発行

SMK Webサイトにて公開

日本語版：10月30日

英語版：11月30日公開予定

https://www.smk.co.jp/company/ir/integrated_report/



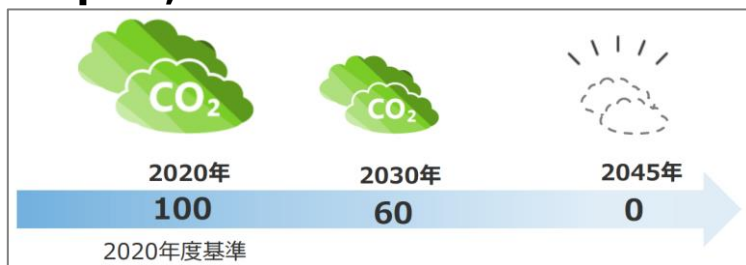
2. カーボンニュートラルの取り組み

■ **長期目標：2045年度カーボンニュートラル実現**

■ **中期目標：2030年度 40%減** (2020年度CO₂生産高原単位*比)

* CO₂生産高原単位 = CO₂排出量/生産高

<Scope1, 2>



実績：2021年度 15%減
2022年度 33%減
(2020年度比)

<Scope3>

CO₂排出量、2022年度実績から公開開始 (SMK Webサイト、ESGデータ集)

<太陽光発電導入状況>

■ 国内：富山事業所・ひたち事業所 稼働開始済

■ 海外：フィリピン工場・マレーシア工場 稼働開始済、メキシコ工場 2024年1月 稼働開始予定

注意事項

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別の事情の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じる可能性があります。当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることは、くれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

商標について

- USB Type-C™は、USB Implementers Forumの商標です。
- スマート薬箱、ハイポゴ、HCF、ID-MultiおよびMilwebは、SMK株式会社の登録商標です。
- その他記載されている社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。